

中部浄化センター外 2 箇所活性炭納入

仕 様 書

1. 業務概要

本業務は、中部浄化センター及び各ポンプ場の活性炭吸着塔内の交換に必要な活性炭を納入し、使用済み活性炭と取替を行うもの。又、使用済み活性炭については持ち帰り処分する。

2. 納入場所

- ①中部浄化センターB系最初沈殿池活性炭吸着塔 熊本市西区蓮台寺5丁目7番2号
- ②新花畑ポンプ場活性炭吸着塔(1F) 熊本市中央区花畑町2番3号
- ③北部処理区坪井第二ポンプ場活性炭吸着塔 熊本市中央区坪井4丁目16

3. 活性炭規格

①中部浄化センターB系最初沈殿池活性炭吸着塔 (再生炭不可)

型式・風量	立型カートリッジ式活性炭吸着塔・80m ³ /分		
カートリッジ	1500×1500×450H×2個	1500×1500×450H×2個	1500×1500×450H×2個
吸着剤名称	酸性ガス用吸着剤	アルカリガス用吸着剤	中性ガス用吸着剤
形 状	破碎炭	破碎炭	破碎炭
吸着剤量 (m ³)	1.62	1.62	1.62
充填密度 (g/m l)	0.45～0.53	0.55～0.65	0.45～0.55
硬度 (%)	95.0以上	95.0以上	95.0以上
粒度 4～8 mesh (%)	95.0以上	95.0以上	95.0以上

②新花畑ポンプ場活性炭吸着塔(1F) (再生炭不可)

型式・風量	フィルタ式活性炭吸着塔・22m ³ /分		
カートリッジ	□1300×3200H(充填嵩250H)	—	□1300×3200H(充填嵩250H)
吸着剤名称	酸性ガス用吸着剤	—	中性ガス用吸着剤
形 状	ペレット炭	—	ペレット炭
吸着剤量 (m ³)	0.48	—	0.48
充填密度 (g/m l)	0.48	—	0.55
硬度 (%)	95.0以上	—	95.0以上
粒度 (mm)	φ 4	—	φ 4

③北部処理区坪井第二ポンプ場活性炭吸着塔 (再生炭不可)

型式・風量	活性炭ユニット方式 (FRP製)		
カートリッジ	—	—	500×500×60H×1個
吸着剤名称	—	—	ヤシガラ活性炭
形 状	—	—	破碎炭
総重量 (k g)	—	—	35
充填密度 (g/m l)	—	—	0.45～0.55
硬度 (%)	—	—	95.0以上
粒度 4～8 mesh (%)	—	—	90.0以上

4. 活性炭の納入

- 1) 活性炭の価格には、活性炭の入れ替え作業費、処分費(再生処理)及びパッキンの取替費(材料含む)を含むものとする。
- 2) 納入する活性炭の成分分析表を提出すること。
- 3) 納入日時等については、事前に担当者と打ち合わせることを。

5. 活性炭の交換

- 1) 旧活性炭を活性炭吸着塔のカートリッジから抜き取り、新活性炭をカートリッジに入れ活性炭吸着塔に取り付けること。カートリッジは既設使用とする。
- 2) パッキンについては、新品と取替え漏洩がないことを確認すること。
- 3) 交換日時等については、事前に担当者と打ち合わせ、担当者立会いのもとで活性炭の入れ替えを行うこと。また、施工日は、天候を考慮し雨量が多い日には、交換を行わない。
- 4) 交換作業は、浄化センター及びポンプ場の運転に支障のないように十分に留意すること。
- 5) 交換作業中の事故については、納入業者の責任とする。また、既設設備を破損もしくは損傷した場合には、納入業者の責任で速やかに復旧すること。
- 6) 交換完了後は、跡片付け及び清掃を行うこと。

6. その他

- 1) 使用済み活性炭は、納入業者の持ち帰りとし、再生処理とする。
又、再生処理を証明できる書類を提出すること。
- 2) 余剰分の活性炭が生じた場合は、持ち帰ること。
- 3) 通路に当たる場所は安全に十分配慮し、必要な場合は柵などで立ち入りを制限すること。
- 4) 納入状況及び交換の状況、搬出状況等の写真を提出すること。
- 5) その他詳細については、本市担当者と協議し決定する。